



Q わが社は定年後65歳までの継続雇用制度を導入しています。年度末の退職



社員の補充求人をしていますが、応募がありません。最近是人材確保が難しいと聞きますが、対応策はないでしょうか。

A 国内の人口推計では、人口は

65歳を超えても働きたいと考えている高齢者の活用を

齢人口割合は約50%ま 職場にすることで、従で下がる予想されています。少子高齢化が進む中、若年就業者の採用が難しくなり、人材確保が課題となっています。

実際に、雇用環境の改善に伴い求人倍率は上昇してきており、人手不足感が高まっています。

先ごろ、内閣府が行った高齢者の就労意欲に関する調査では、高齢者の7割程度が65歳を超えても働きたいと考えています。豊かな経験と知識を持った高齢者は貴重な人材であり、企業においても高齢者の活用は重要です。

また、年齢に関わりなく活躍する高齢者が